

# N10-W02

産業用カメラ

ご使用の前に必ずこの使用説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、この使用説明書はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

使用説明書

日本語

# もくじ

## 1 はじめに 3

- 免責事項 3
- 本機で使用しているソフトウェアについて 3
- 本書の読みかた 3
- 安全上のご注意 4
- 取り扱い上のご注意 5
- 動作環境 6
- 各部の名称 7

## 2 カメラの起動と設定 8

- カメラを起動する 8
- Webブラウザからカメラにアクセスする 8
- 各種設定をする 9
  - 設定画面(各メニュー共通) 9
  - [ネットワーク]画面 10
  - [ユーザー管理]画面 12
  - [メンテナンス]画面 13
- 初期設定に戻す 14
  - Webブラウザを使う 14
  - RESETボタンを使う 14
- ファームウェアを更新する 15

## 3 その他 16

- 主な仕様 16
- 外形寸法 17
- エラーメッセージ 18
- 索引 19

# 1 はじめに

本機は、PoE(Power over Ethernet)機能を搭載した産業用カメラ(屋内専用)です。ネットワーク上の外部機器によって、カメラを制御します。

本書では、カメラのネットワークの設定方法について説明しています。カメラの操作方法については、本機が対応するシステムの使用説明書をご覧ください。

## 免責事項

- ネットワークセキュリティー  
カメラが送受信するデータは、暗号化されていません。ネットワークの経路上にいる第三者にデータが閲覧されてしまう可能性があります。ネットワークのセキュリティー対策については、お客様ご自身の責任で行ってください。  
不正アクセスなどネットワークのセキュリティー上の問題により発生した直接または間接の損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 接続ケーブルの取り付け状態により発生したカメラの破損については、保証できません。
- 医療機器などの人命に関わるシステムには使用しないでください。コンピューターやネットワークの環境によっては、映像の遅延や欠落が発生するため、高精度の映像伝送は保証できません。  
上記の場合にカメラを使用した結果生じた事故や損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。

## 本機で使用しているソフトウェアについて

本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアモジュールを使用しています。本機に組み込まれているソフトウェアモジュールとライセンス条件については、Webブラウザからカメラにアクセスし、[メンテナンス]画面内の[ライセンスを見る]で表示されるライセンス文をご参照ください(📖 13)。

## 本書の読みかた

- ❗ **ご注意** 必ず守っていただきたいこと
- ℹ **MEMO** 知っておいていただきたいこと
- 📖 **参照ページ**
- 本書では、見やすくするために加工した画面を一部使用しています。

## 商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Microsoft Edgeは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

## 安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

### ⚠ 警告

**死亡や重傷を負うおそれがある内容です。**

4

- 指定外の電源は使わない。
- 分解や改造をしない。
- 強い衝撃や振動を与えない。
- 破損したときは、内部に触れない。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない。
- アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない。
- 液体でぬらしたり、内部に液体や異物を入れない。
- 可燃性ガスを含んだ空気中では使用しない。

感電、破裂、火災の原因となります。

- カメラを太陽に向けたり、撮影をしたりしない。

太陽が画面外にあるときや逆光撮影の場合でも、レンズに入った太陽の光が集光し、故障や火災の原因となることがあります。

- 雷が鳴り出したら、接続機器の電源コードや接続ケーブルに触れない。

感電の原因となります。

- 接続ケーブルに重いものをのせたり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。

火災や感電の原因となります。

- 長時間、身体の同じ部位に触れさせたまま使わない。

熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。

- 設置時、カメラと接続機器を含む総重量に耐える十分な強度があることを確認のうえ、必要に応じて適切な補強を行う。

- 乳幼児の手の届くところに置かない。

### ⚠ 注意

**傷害を負う可能性がある内容です。**

- 製品を高温や低温となる場所に放置しない。

製品自体が高温や低温になり、触れるとやけどやけがの原因となります。

## 取り扱い上のご注意

### 接続・設置

- 接続ケーブルの抜き差しについては、必ずカメラに接続するPoE給電機器の使用説明書をご覧ください。
- カメラのケーブル接続部に強い衝撃が加わると、接続部が破損する場合があります。接続ケーブルは、できるだけカメラ本体に近い位置で束線し、カメラのケーブル接続部に強い衝撃が伝わらないようにしてください。

### ご使用前に

カメラ内部の温度上昇によって、ピント面がわずかに移動することがあります。本機を起動後、しばらくしてからご使用ください。

### 輝点・滅点について

CMOSイメージセンサーは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素に欠損が発生した場合、モニター画面上に、白または黒い点(輝点・滅点)があらわれることがあります。これらは、CMOSイメージセンサーの特性であり、故障ではありません。

### 結露について

本機を冷えた状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、室温を急に上げたりすると、製品の表面や内部に露が発生することがあります(結露)。そのままの状態で使用すると、故障の原因になることがありますのでご注意ください。

### お手入れについて

- お手入れをする前に、必ずカメラから接続ケーブルを抜いてください。
- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。化学ぞうきんやシンナーなどの使用は、製品を傷めることがあるのでおやめください。
- レンズは、常にきれいに保つようにしてください。レンズにホコリや汚れがついたときは、最初にブローアーで表面のゴミ、ホコリを取り除き、それから汚れをふき取るようにしてください。

### 廃棄するときは

- 一般の廃棄物と一緒にしないでください。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本機を捨てないでください。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

## 動作環境

6

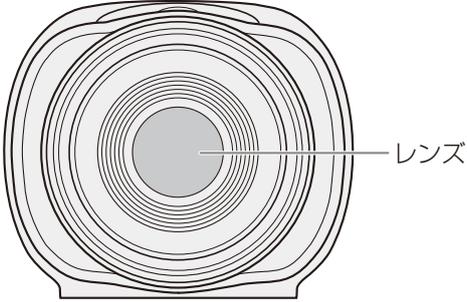
OS	Windows 7 Ultimate/Windows 7 Professional/Windows 7 Enterprise/ Windows 7 Home Premium SP1 32/64-bit Windows 8.1/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1 Enterprise 32/64-bit Windows 10 Pro/Windows 10 Enterprise/Windows 10 Education/ Windows 10 Home 32/64-bit
Webブラウザ	Internet Explorer 11、Microsoft Edge • JavaScriptを使用できる設定とすること

### ご注意

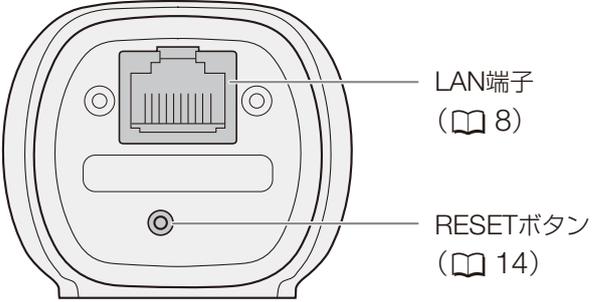
- 動作環境は、条件を満たした、すべてのコンピューターでの動作を保証するものではありません。

# 各部の名称

正面



背面



# 2 カメラの起動と設定

## カメラを起動する

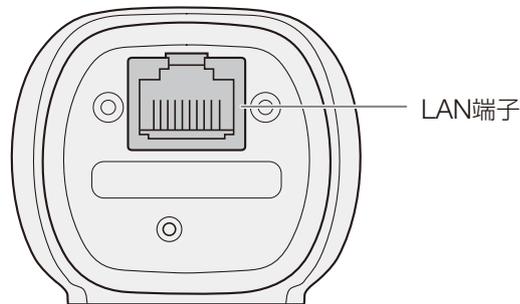
本カメラは、PoE(Power over Ethernet)機能を搭載しています。IEEE802.3.afに準拠したPoE給電機器にLANケーブルを使って接続すると、カメラに電源が供給され、カメラは起動します。接続機器の使用説明書をあわせてご覧ください。

8

### ! ご注意

- 複数機器が接続されたネットワーク環境でカメラを使用する場合、カメラのネットワーク設定を初期設定の状態に接続すると、ネットワークにトラブルが発生する可能性があります。

背面



## Webブラウザからカメラにアクセスする

Webブラウザからカメラにアクセスして、ネットワーク設定の確認と変更ができます。初期設定は、次のとおりです。

- IPアドレス：192.168.0.90
- 管理者名：admin
- 管理者パスワード：password

- 1 接続するコンピューター側のネットワーク設定で、IPアドレスを設定する
- 2 Webブラウザを起動する
- 3 アドレスバーにIPアドレスを入力し、Enterキーを押す
  - ユーザー認証の画面が表示されます。
- 4 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK]をクリックする
  - 設定画面が表示されます。各種設定ができます。
  - 管理者名と管理者パスワードは、[ユーザー管理]画面で変更できます(□ 12)。

### ! ご注意

- 管理者パスワードは、初期設定から必ず変更してください。また、管理者パスワードは定期的に変更してください。
- 同一ネットワーク上に同じIPアドレスの機器が複数存在する場合は、カメラにアクセスできません。必要に応じて、IPアドレスを変更してください(□ 10)。

## 各種設定をする

[ネットワーク]、[ユーザー管理]、[メンテナンス]の3つのメニューがあります。

- ネットワーク：カメラを接続するネットワークについて設定します。
- ユーザー管理：管理者名とパスワードを設定します。
- メンテナンス：機器情報やライセンスの確認のほか、カメラの再起動、設定の初期化、ファームウェアの更新を行います。

### 設定画面(各メニュー共通)



- 1 設定メニュー**  
設定メニューを選択します。
- 2 言語切り替え**  
画面に表示する言語を選択します。初期設定は、「英語」です。
  - 設定内容：[Deutsch]、[English]、[中文]、[한국어]、[日本語]
- 3 クリア**  
設定を変更すると、有効になります。[クリア]をクリックすると、変更前の設定に戻ります。
- 4 適用／適用して再起動**  
設定を変更すると、有効になります。[適用]をクリックすると、変更した設定が適用されます。再起動アイコンのある項目の設定を変更した場合に、[適用して再起動]になります。[適用して再起動]をクリックすると、変更した設定が適用され、カメラを再起動します。
- 5  (再起動)アイコン**  
変更した設定を適用するために、カメラを再起動する必要がある項目であることを示します。

### ご注意

- [適用]または [適用して再起動] をクリックせずに別の設定画面へ移動すると、変更内容が失われます。変更内容を適用するには、必ず [適用] または [適用して再起動] をクリックしてください。
- セキュリティを確保するため、設定が完了したら、Webブラウザを終了してください。

[ネットワーク]画面



設定項目	上段：設定値(太字は初期設定) / 下段：内容
IPアドレス・HTTPポート	
IPアドレス設定方式	[ <b>マニュアル設定</b> ]、[自動設定(DHCP)] IPv4の設定方式を選択します。
IPアドレス	初期設定：[ <b>192.168.0.90</b> ] [IPアドレス設定方式]が[自動設定(DHCP)]の場合： DHCPサーバーから取得した値が表示されます。 [IPアドレス設定方式]が[マニュアル設定]の場合： 固定のIPアドレスを手動で入力します。
サブネットマスク	初期設定：[ <b>255.255.255.0</b> ] [IPアドレス設定方式]が[自動設定(DHCP)]の場合： DHCPサーバーから取得した値が表示されます。 [IPアドレス設定方式]が[マニュアル設定]の場合： ネットワークごとに指定されたサブネットマスク値を手動で入力します。
デフォルトゲートウェイアドレス	— [IPアドレス設定方式]が[自動設定(DHCP)]の場合： DHCPサーバーから取得した値が表示されます。 [IPアドレス設定方式]が[マニュアル設定]の場合： ネットワークごとに指定されたアドレスを手動で入力します。
ポート番号	初期設定：[ <b>80</b> ] ポート番号を入力します。

**!** ご注意

- ネットワーク接続に関する設定を変更すると、起動中のWebブラウザからカメラに接続できなくなる可能性があります。この場合、[適用]または[適用して再起動]をクリックすると、確認のダイアログが表示されます。変更結果を適用する場合は、[OK]をクリックしてください。
- 設定変更によるカメラの再起動後に、Webブラウザからカメラに再接続できなくなった場合、カメラに再接続するためのURIの候補があれば、メッセージとともに表示されます。表示されたURIでカメラに接続できない場合は、システム管理者にお問い合わせください。
- IPアドレスには、[127.0.0.1]のように[127.]から始まるIPアドレスは設定できません。
- IPアドレスを[マニュアル設定]で設定する場合、[IPアドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス]は、システム管理者にお問い合わせください。
- [IPアドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス]の設定のいずれかに誤りがある場合、ネットワーク経由でアクセスできなくなることがあります。この場合は、RESETボタンを使って初期設定に戻し、再度アドレスを設定してください。( 14)

## [ユーザー管理]画面



設定項目	上段：設定値(太字は初期設定) / 下段：内容
管理者アカウント	
管理者名	初期設定： <b>[admin]</b> 管理者名を変更します。5～15文字の半角英数字と [-], [_] のみ入力できます。
パスワード	初期設定： <b>[password]</b> 管理者パスワードを設定します。8～31文字の半角英数字を入力できます。
パスワード(確認用)	— 確認用のパスワードを入力します。

### ! ご注意

- 管理者パスワードは、定期的に変更してください。変更後は、パスワードを忘れないようにしてください。
- 管理者パスワードを忘れてしまった場合は、初期設定に戻してください (☐ 14)。ただし、カメラの管理者アカウント・ネットワーク情報も含めたすべての設定が初期設定に戻ります。

## [メンテナンス]画面



13

設定項目	内容
機器情報	
機種名	カメラの各情報が表示されます。
ファームウェアバージョン	
MACアドレス	
表示と実行	
ライセンスを見る	第三者ソフトウェアのライセンス情報を表示します。
再起動	カメラを再起動します。
初期設定に戻す	カメラを初期設定に戻します。( 14)
ファームウェア更新	
ファームウェア更新	カメラのファームウェアを更新します。( 15)

**i** MEMO

- RESETボタンを使用して初期設定に戻すこともできます ( 14)。

## 初期設定に戻す

初期設定に戻すには、2つの方法があります。

### Webブラウザを使う

- 14 1 [メンテナンス]メニューの[初期設定に戻す]の[実行]をクリックする
- 2 確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする
  - 処理が完了すると、カメラは再起動します。
  - ネットワークの設定も初期設定に戻るため、Webブラウザからカメラに接続できなくなります。ネットワークの設定をし直してください。

### RESETボタンを使う

- 1 PoE給電中に、先のとがったものでカメラの背面にあるRESETボタンを押す
  - 処理が完了すると、カメラは再起動します。

#### ご注意

- 初期化の実行中は、カメラに接続している機器の電源を絶対に切らないでください。電源を切ると、正常に起動しなくなることがあります。

## ファームウェアを更新する

- 1 [メンテナンス]メニューの[ファームウェア更新]の[参照]をクリックする
- 2 更新用のファームウェアファイルを指定し、[実行]をクリックする
- 3 確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする
  - ファームウェア更新が始まります。
  - ファームウェアの更新後、カメラは再起動します。

### ご注意

- [ファームウェア更新]の実行中は、カメラの接続機器の電源を絶対に切らないでください。電源を切ると、正常に動作しなくなる場合があります。

# 3 その他

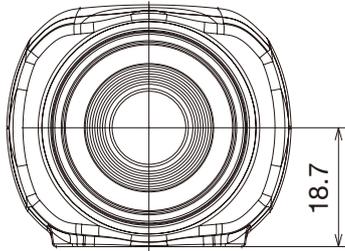
## 主な仕様

16

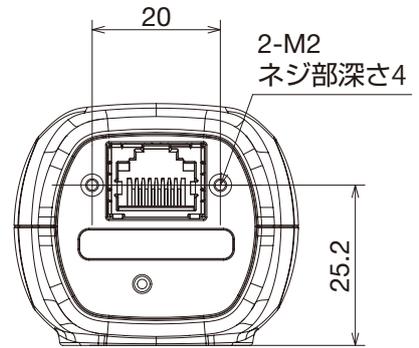
- 撮像素子  
総画素数：1/2.3型 約1280万画素 CMOSセンサー(カラー)  
有効画素数：約207万画素(1920×1080)
- レンズ：f=4.3mm、F3.0  
35mm換算の焦点距離：約55mm
- 画角：水平画角 38.2° 垂直画角 22.0°
- フィルター径：27 mm P0.5
- 最低被写体照度：50 lx
- フォーカス：ワンショットAF / マニュアル
- 撮影距離：4 cm ~ ∞(レンズ先端より)
- 露出 シャッタースピード / ゲイン：自動 / 手動設定
- ホワイトバランス：ワンショット
- 測光方式：オート(中央重点平均測光方式)
- シャッター方式：ローリングシャッター
- 静止画出力フォーマット：JPEG(JFIF形式)
- 静止画サイズ：1920×1080
- プロトコル：キヤノン独自
- イーサネット規格：1000BASE-T/100BASE-TX対応
- LAN端子：RJ-45
- 適合LANケーブル：シールド付ツイストペアケーブル カテゴリ5e以上
- 環境条件  
性能保証条件 温度：0 °C ~ +40 °C、湿度：85% RH以下(結露がないこと)  
保存条件 温度：-30 °C ~ +60 °C、湿度：90% RH以下(結露がないこと)
- 電源：LAN端子によるPoE給電(IEEE802.3af規格準拠)
- 消費電力：約3.1 W  
最大消費電力：約3.6 W(フォーカス動作時)
- 外形寸法：約45(幅)×38(高さ)×91(奥行) mm
- 本体質量：約145g

# 外形寸法

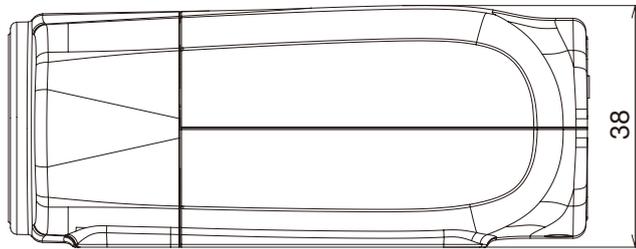
正面



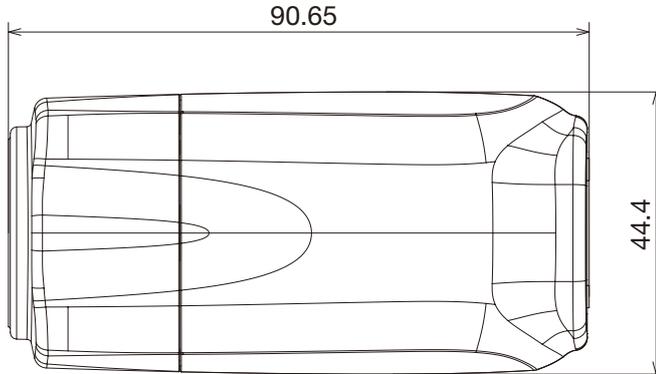
背面



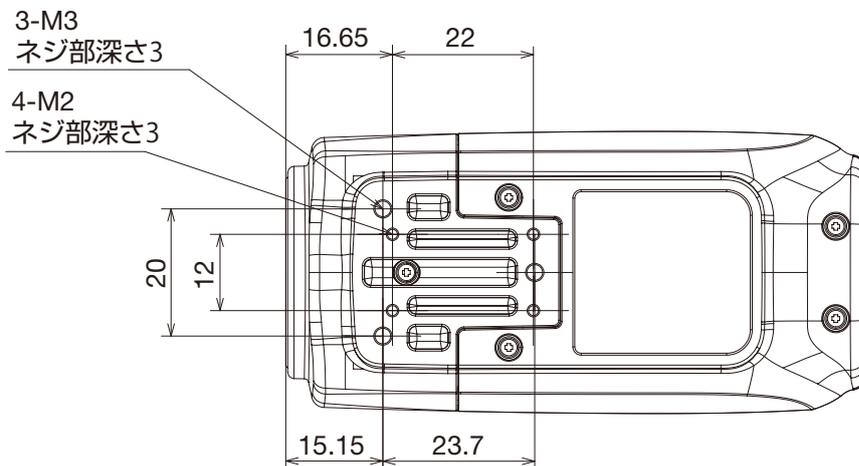
左側面



上面



底面



## エラーメッセージ

### 許されない値が指定されました。

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスのいずれかが、設定項目の形式と合致しない値が指定されました。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを正しく入力してください。

### 値が重複しています。

- IPアドレスとデフォルトゲートウェイアドレスの値が同じです。IPアドレスまたはデフォルトゲートウェイアドレスの値を変更してください。
- パスワードが、現在の設定値と同じです。現在の設定値と異なるパスワード(8～31文字)を入力してください。

### IPアドレスとデフォルトゲートウェイのネットワークアドレスが異なります。

- サブネットマスクで指定されたネットワーク部が、IPアドレスとデフォルトゲートウェイアドレスで異なります。サブネットマスクで指定されたネットワーク部は、IPアドレスとデフォルトゲートウェイアドレスを同じにしてください。

## 索引

### ア

エラーメッセージ ..... 18

### カ

外形寸法 ..... 17

各部の名称 ..... 7

管理者アカウント ..... 12

管理者名 ..... 12

機器情報 ..... 13

機種名 ..... 13

言語 ..... 9

### サ

再起動 ..... 13

サブネットマスク ..... 10

仕様 ..... 16

初期設定 ..... 14

設定画面 ..... 9

### タ

デフォルトゲートウェイアドレス ..... 10

動作環境 ..... 6

### ナ

ネットワーク(設定画面) ..... 10

### ハ

パスワード ..... 12

表示と実行 ..... 13

ファームウェア更新 ..... 15

ファームウェアバージョン ..... 13

ポート番号 ..... 10

### マ

メンテナンス(設定画面) ..... 13

### ヤ

ユーザー管理(設定画面) ..... 12

### ラ

ライセンス情報 ..... 13

### その他

IPアドレス ..... 10

LAN端子 ..... 8

MACアドレス ..... 13

RESETボタン ..... 14

■本書の記載内容は、2018年7月現在のものです。

製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

**Canon**

**キヤノン株式会社**

〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2